

【機構の収支予算の明細】

一般国道201号(八木山バイパス)

[百万円(消費税込み)]

		未償還残高(期首)			会社からの引受け債務			収入			支出			収支差
		債務残高(期首) ^(注1)		出資金	有利子借入金	社会資本借入金	無利子借入金	貸付料	占用料等	出資金	管理費等	支払利息	無利子貸付金	
		有利子借入金	社会資本借入金											
2006年度	平成18年度	7,318	0	0	6	0	0	1,385	0	0	67	113	0	1,205
2007年度	平成19年度	6,119	0	0	9	0	0	1,311	0	0	63	93	0	1,155
2008年度	平成20年度	4,973	0	0	8	0	0	1,227	0	0	59	72	0	1,096
2009年度	平成21年度	2,669	0	0	60	0	0	1,168	1	0	54	36	0	1,080
2010年度	平成22年度	1,649	0	0	121	0	0	1,320	0	0	57	18	0	1,245
2011年度	平成23年度	1,034	0	0	182	0	0	1,117	0	0	46	9	0	1,062
2012年度	平成24年度	153	0	0	1,290	0	0	1,136	0	0	-6	0	0	1,142
2013年度	平成25年度	302	0	0	1,795	0	0	1,142	0	0	-29	0	0	1,171
2014年度	平成26年度	925	0	0	31	0	0	1,016	0	0	49	11	0	956
2015年度	平成27年度	0	0	0										
計					3,503	0	0	10,822	1	0	360	351	0	10,113

(注1) 上表の債務残高は「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律(昭和33年法律第34号)」に基づく高速道路利便増進事業のため、平成20年度において一般会計に承継する機構債務を反映し、平成22年度において高速道路利便増進事業の計画変更に伴い見直しを行っている。

(注2) 平成18年度から平成21年度までは実績値を、平成22年度は実績見込値を記載している。ただし、会社からの引受債務には、平成23年度以降の災害復旧費を一括計上している。